

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>
二国間クレジット制度(JCM) <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◇トピックス

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・モルディブ合同委員会による電子決裁

◆2. 報道発表

[1] 「日本国 JCM 実施要綱(改定案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)について(環境省)

[2] 令和3年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の公募について(環境省)

[3] 令和3年度コ・イノベーションによる脱炭素技術創出・普及事業の公募について(環境省)

[4] 令和 3 年度二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業(JCM 実現可能性調査(CCUS 含む)、CEFIA 国内事務局業務及び CCUS 普及展開支援等業務)のうち JCM 実現可能性調査(CCUS 分野)に係る企画提案の募集について

[5] 中央環境審議会地球環境部会カーボンプライシングの活用に関する小委員会(第 15 回)の開催について

◆3. イベント・セミナー情報

[1] 持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラムサイドイベント「カーボンニュートラル: アジア太平洋地域の未来～脱炭素移行への貢献～」の結果について(環境省)

[2] 気候変動と脱炭素をテーマにしたウェビナーシリーズを開始(IGES)

[3] 気候サミット特集ページ(IGES)

◆1. 事務局からのお知らせ

[1] 日・モルディブ合同委員会による電子決裁

日・モルディブ合同委員会は電子決裁により現地評価の暫定特別措置に関する決定を行いました。

【モルディブにおける最近の動向はこちらをご覧ください】

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/initiatives/maldives.html>

◆2. 報道発表

[1] 「日本国 JCM 実施要綱(改定案)」に対する意見の募集(パブリックコメント)について(環境省)
「日本国二国間クレジット制度(JCM)実施要綱及び日本国での JCM 利用に関する約款の改定案」について、令和3年3月30日(火)から同年4月28日(水)までの間、意見の募集(パブリックコメント)が行われています。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/109423.html>

[2] 令和3年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の公募について(環境省)

途上国等において優れた脱炭素技術等を活用して温室効果ガス(GHG)を削減するとともに、我が国の貢献に応じた JCM クレジットの獲得を目指す二国間クレジット制度(JCM)の推進に向けて、JCM の下で行う事業に対して初期投資費用の一部を補助する「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の令和3年度の公募を4月7日(水)より開始いたします。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/109414.html>

公募の詳細については、下記(GEC ホームページ)でご確認下さい。

⇒ <https://gec.jp/jcm/jp/kobo/mp210407/>

[3] 令和3年度コ・イノベーションによる脱炭素技術創出・普及事業の公募について(環境省)

令和3年度コ・イノベーションによる脱炭素技術創出・普及事業の執行団体である公益財団法人地球環境センターが当該補助金の公募を令和3年4月12日(月)から開始しておりますので、お知らせします。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/109490.html>

公募の詳細については、下記(GEC ホームページ)でご確認下さい。

⇒ http://gec.jp/jp/innov_kobo2021/

[4] 令和 3 年度二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業(JCM 実現可能性調査(CCUS 含む)、CEFIA 国内事務局業務及び CCUS 普及展開支援等業務)のうち JCM 実現可能性調査(CCUS 分野)に係る企画提案の募集について

本事業では、アジア、中東等の国又は地域において、JCM 等を活用した CCUS プロジェクトが民間主導で普及展開していく事業環境づくりを目的として、各国又は地域での CCUS 案件の実現可能性調査を行う。

事業内容:提案者等が保有する優れた CCUS 技術・製品の途上国への普及等に資するよう、相手国に対する政策や制度に関する提言や、当該提言と連動した CCUS 技術・製品の普及等に向けた事業化計画の策定、課題と対応策の検討、排出削減の定量化の検討、相手国関係者等との連携事業を行う。提案にあたっては、相手国の状況(市場動向・競争力、ビジネス環境、政策等)を踏まえ、普及を目指す優れた CCUS 技術・製品等の導入課題・事業性・温室効果ガス排出削減効果をあらかじめ分析した事業を対象とする。

公募期間:令和 3 年 4 月 22 日(木曜日)～令和 3 年 5 月 13 日 12 時(木曜日)

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2021/k210422001.html?from=mj>

[5] 中央環境審議会地球環境部会カーボンプライシングの活用に関する小委員会(第 15 回)の開催について

中央環境審議会地球環境部会カーボンプライシングの活用に関する小委員会(第 15 回)を令和 3 年 5 月 7 日(金)に開催します。なお、本小委員会は、新型コロナウイルスの感染の発生状況を踏まえ、感染拡大の防止の観点から、傍聴者なしの WEB 方式による開催を予定しております。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <https://www.env.go.jp/press/109521.html>

◆3. イベント・セミナー情報

[1] 持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラムサイドイベント「カーボンニュートラル:アジア太平洋地域の未来～脱炭素移行への貢献～」の結果について(環境省)

持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム(APFSD※)サイドイベント「カーボンニュートラル:アジア太平洋地域の未来～脱炭素移行への貢献～」を日本国環境省、在タイ日本大使館、在タイフランス大使館、国連気候変動の緩和と大気汚染に関する課題別連合(UNEP/ESCAP(国連アジア太平洋経済社会委員会))の主催により開催しました。

アジア太平洋地域の脱炭素移行に貢献することを目的とし、特に都市に着目し、日本、アジアの自治体、国連機関、アカデミアからの知見が共有され、アジア太平洋地域での脱炭素ドミノの輪を広げていくための方策について議論されました。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/109387.html>

[2] 気候変動と脱炭素をテーマにしたウェビナーシリーズを開始(IGES)

公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES:アイジェス)は、4月9日(金)より気候変動・脱炭素をテーマにした気候変動ウェビナーシリーズを開始します。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <https://www.iges.or.jp/jp/news/20210326-ce-webinar>

[3] 気候サミット特集ページ(IGES)

4月22日・23日、バイデン米大統領の呼びかけにより、気候サミット「Leaders' Summit on Climate」が開催されました。サミットには40名を超える国や機関、自治体、企業の代表が参加し、温室効果ガスの削減に向けた取り組みについて協議しました。

このページでは、今回のサミットについて各国の発表の仮訳、サミットに関する考察や関連出版物などをご紹介します。

詳細は、下記でご確認下さい。

⇒ <https://www.iges.or.jp/jp/projects/summit-climate>

◎●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度(JCM)や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、メールにてお気軽にご相談ください。

⇒ info@carbon-markets.go.jp

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー(PDF)は下記サイトで公開しています(最新号を配信後に、前号がアップされます)。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2021/>

◎●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

〒110-0016 東京都台東区台東 4-19-9 山口ビル7・7階

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。